

研究課題名：

前立腺がんの放射線治療計画における MRI の有用性に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年5月21日～2021年3月31日の期間に、当院にて前立腺がんに対する放射線治療を受けられた方を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：前立腺がんの放射線治療において副作用を最小限に抑え正確に照射を行うためには、より詳細な画像が必要です。特に短期間での照射においては、尿道の位置を正確に同定し線量をコントロールする事が求められます。MR画像は、これまで治療計画に一般的に使用されてきたCT画像に比べて組織コントラストが高く、前立腺境界や軟部組織の解剖学的構造を明確に描出する事が可能ですが、尿道の描出能は完璧とは言えないのが現状です。そこでMRIの撮像条件を最適化し、正確な尿道同定を可能とする事で、それによる治療への有用性を検討する事を目的としています。

方法：2020年5月21日から2021年3月31日までに検査が行われた合計27例を対象に連結不可能匿名化された画像の比較検討を行い、CT画像と比較して尿道の描出能の評価や尿道位置の日変動の評価を行います。

期間：実施承認日～2022年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

検査時に得たMR画像とCT画像

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 加藤 裕

問い合わせ先：052-741-2111（代表）内線 5874